

奇跡のシンフォニー (2007)

AUGUST RUSH

メディア 映画

ジャンル ドラマ 音楽

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 114分

初公開日 2008/06/21

公開情報 東宝東和

【キャッチコピー】

きっと会える。

この音の先に、愛が聞こえるから。

【解説】

「チャーリーとチョコレート工場」のフレディ・ハイモア主演で贈る感動ドラマ。孤児の少年が生まれ持った才能である音楽を媒介に、まだ見ぬ両親を探し求めていく姿をファンタジックに描く。監督は父ジム・シェリダンの監督作「イン・アメリカ／三つの小さな願いごと」で脚本を手掛けたカーステン・シェリダン。

ニューヨークの養護施設で育った11歳の少年エヴァン。生まれつき類い希な音感を持つ彼は、音楽を通じていつか両親に出逢えると信じていた。だが、その実の親であるライラとルイスは息子が生きていることをまだ知らない。11年前、新進チェリストのライラとロック・ミュージシャンのルイスは運命的に出会うもライラの父によって仲を引き裂かれ、その後妊娠した彼女は交通事故に遭い、死産したことを知らされた。以来、ライラは傷心の日々を過ごし、彼女を失ったルイスは音楽への情熱も失い息子の存在も知らないまま金融業界へ身を投じていた。そんな両親への思いが募るエヴァンは、ある時ふとしたことから施設を抜け出し、マンハッタンに辿り着く。やがて、ウィザードと呼ばれる元ストリート・ミュージシャンにギターの才能を見出され、両親探しのきっかけを掴むエヴァンだが…。

【クレジット】

監督	カーステン・シェリダン	Kirsten Sheridan
製作	リチャード・バートン・ルイス	Richard Barton Lewis
製作総指揮	ロバート・グリーンハット	Robert Greenhut
	ラルフ・カンブ	Ralph Kamp
	ルイズ・グッドシル	Louise Goodsill
	マイキー・リー	Miky Lee
	ライオネル・ウィグラム	Lionel Wigram
原案	ポール・カストロ	Paul Castro
	ニック・キャッスル	Nick Castle
脚本	ニック・キャッスル	Nick Castle
	ジェームズ・V・ハート	James V. Hart
撮影	ジョン・マシソン	John Mathieson
プロダクション デザイン	マイケル・ショウ	Michael Shaw
衣装デザイン	フランク・フレミング	Frank Fleming
編集	ウィリアム・スタインカンブ	William Steinkamp

音楽	マーク・マンシーナ	Mark Mancina	
テーマ曲	ハンス・ジマー	Hans Zimmer	
出演	フレディ・ハイモア	Freddie Highmore	エヴァン・テイラー／オー ガスト・ラッシュ
	ケリー・ラッセル	Keri Russell	ライラ・ノヴァチェク
	ジョナサン・リス＝マイヤーズ	Jonathan Rhys-Meyers	ルイス・コネリー
	テレンス・ハワード	Terrence Howard	リチャード・ジェフリーズ
	ロビン・ウィリアムズ	Robin Williams	マックスウェル・“ウィザード” ・ウォラス
	ウィリアム・サドラー	William Sadler	トマス・ノヴァチェク
	レオン・トマス三世	Leon Thomas III	アーサー
	ジャマイア・シモーヌ・ナッシュ	Jamia Simone Nash	ホープ
	マリアン・セルデス	Marian Seldes	
	ミケルティ・ウィリアムソン	Mykelti Williamson	
	アaron・ステイトン	Aaron Staton	
	ロナルド・ガットマン	Ronald Guttman	
	マイケル・ドレイヤー	Michael Drayer	